

目標人口(令和6年)

14,800人以上

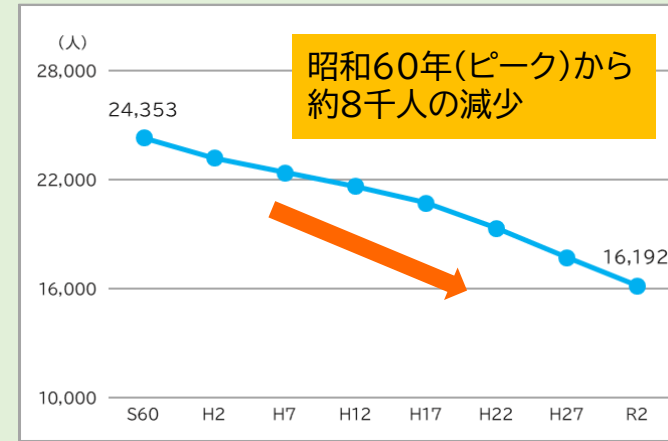
柱1	ひとの創生	・年間出生数 [現状値] 51人 → [目標値] 60人以上
	・まちへの愛着度 [現状値] 57.8% → [目標値] 65.4%	
柱2	しごとの創生	・経済波及効果 [現状値] 88億円 → [目標値] 179億円
	まちの創生	・居住評価 [現状値] 35.9% → [目標値] 44.7%
柱3	まちの創生	・定住評価 [現状値] 54.3% → [目標値] 64.1%

各施策ごとの重要業績評価指標(KPI)		現状値	目標値
柱1 ひとの創生	結婚支援体制の充実	年間結婚件数	41件 60件以上
	妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の推進	安心して子どもを産み育てられる支援が充実していると感じる町民の割合	52.0% 55.8%
	生きる力を育む教育の推進	全国学力等調査による平均正答率の全道平均との差	△2.7点 0点以上
	地域を支える人材育成	アイヌ文化や多文化共生への理解が深まり、普及が進んでいると思う町民の割合	41.5% 70%以上
柱2 しごとの創生	稼ぐ産業の育成・強化	納税義務者1人あたりの課税対象所得	2,401千円 2,514千円
	地域ブランドの磨き上げ	観光消費額	70億円 143億円
	地域産業の人材誘致・担い手育成	UIターン新規就業支援件数(延べ)	- 5件
	多様な人材が活躍できる雇用環境の整備	新規創業支援件数(延べ)	4件 9件
	ウポポイを起爆剤とした観光振興	観光入り込み客数	1,505千人 3,125千人以上
	スポーツを通じた交流の促進	スポーツ事業等実施回数	13回 18回
柱3 まちの創生	災害に強いまち	自主防災組織結成率	74.5% 77.0%
	住みよい住環境の整備	快適な住環境が整備されていると感じる町民の割合	29.6% 33.4%
	元気で健やかに暮らせる地域づくり	心身ともに健やかな暮らしの支援が充実していると感じる町民の割合	61.3% 65.1%
	移住・定住に対する支援の充実	完全移住者数	31人/年 40人/年
	地域の絆づくり	がんばる地域コミュニティ応援事業支援件数(延べ)	5件 30件
	多様な連携の推進	包括協定に基づく実施事業件数(延べ)	- 4件
	関係人口の創出・拡大	ふるさと納税寄付件数	24,197件 35,750件以上
	地域経営の視点に立った行財政運営の推進	連結実質赤字比率	- (黒字維持)
チャレンジプロジェクト	まちのファンづくりプロジェクト	ふるさと納税寄付件数	24,197件 35,750件以上
		企業版ふるさと納税件数(延べ)	- 10件以上
	若者定着プロジェクト	令和6年の総人口に占める20~40歳の割合	12%以上

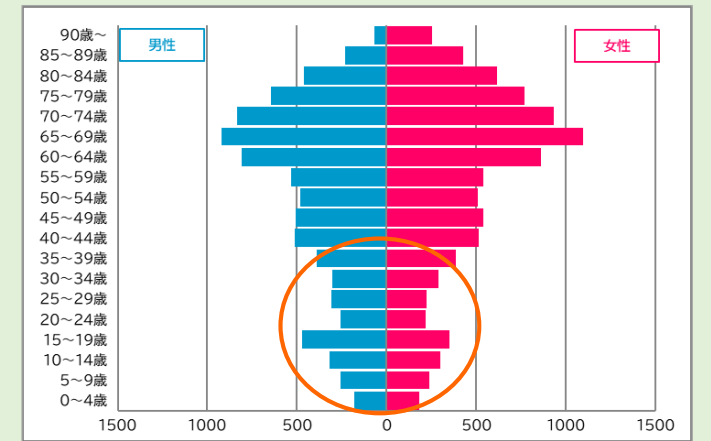
白老町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン改訂版 (長期ビジョン 令和42年まで)

● まちの現状

< 総人口 >



< 年齢構成 >



人口の課題

- 減少傾向にある出生数
- 若者世代の転出超過

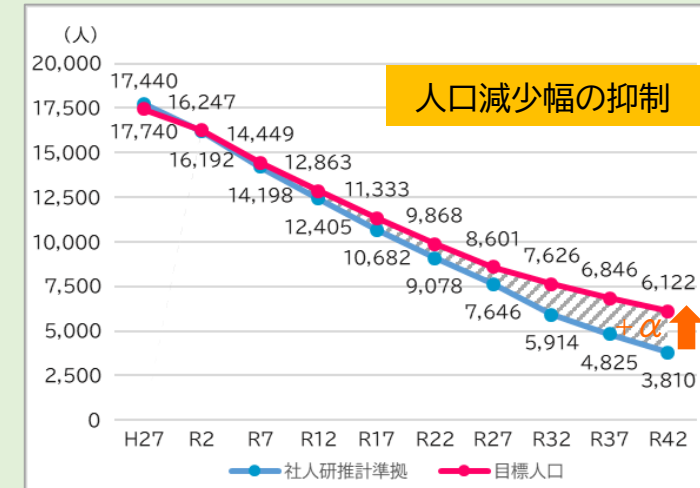
若者世代が少ない

< 課題解決に向けたポイント >

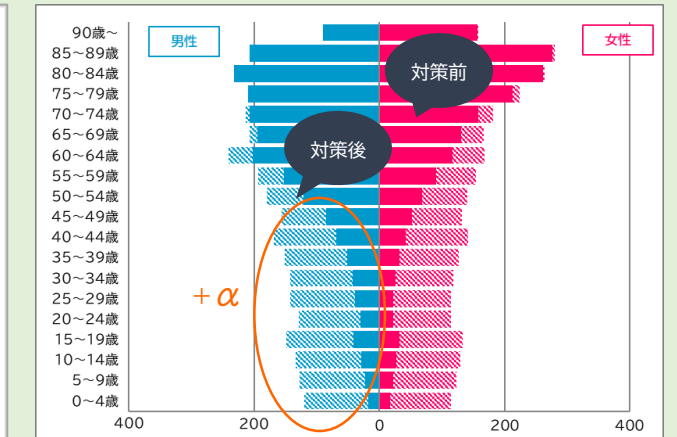
1. 交流人口の拡大・関係人口の創出による「地域活性化」、「移住定住促進」
2. 若者世代の「転入促進」、「転出抑制」
3. 結婚・妊娠・出産・子育ての希望を叶える環境づくり

● 人口減少対策後

< 総人口 >



< 年齢構成 >



若者世代が増加し、人口構造が適正化

● 人口の将来展望

人口減少の抑制と人口構造の適正化を図り、

令和6年に総人口**14,800人**以上を維持する

チャレンジ① まちのファンづくりプロジェクト

交流人口の拡大 関係人口の創出

- ウポポイの開設に伴い、国内外から多くの方の来訪が期待されています。おもてなし環境の整備や周遊型観光等を促進させ、交流人口のすそ野拡大を図ります。
- 地域の人と場を通じた交流機会やふるさと納税を契機とした様々な関わり等から新たな関心と関与を生み出します。

チャレンジ② 若者定着プロジェクト

若者世代の移住・定住 子育て環境の推進 郷土愛の醸成

- 減少傾向にある若者や子育て世代に定住地として選んでもらうため、若者や子育て世代の定住促進を図ります。また、結婚・妊娠・出産・子育ての希望を叶える環境づくりを推進します。
- 地元で生まれ育った若者の定住や郷土愛の醸成に向けた学びの機会の充実を図ります。

若い世代に「選ばれるまち」 高齢になっても「住み続けたいまち」

柱1 ひとの創生

ふるさと白老への誇りと愛着を育み、
未来を拓く”ひとづくり”

<数値目標>

年間出生数：51人 → 60人以上
まちへの愛着度：57.8% → 65.4%

<具体的な施策>

- 若い世代が安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めるとともに、子どもたちに対して豊かな感性や生きる力を育む教育を進めます。
- まちに関わる誰もがまちに誇りと愛着を持ち、地域を支えられるように地域活動を担う人材育成を進めます。

[主な施策]

- 子どもたちが元気に健やかに育つひとづくり
結婚支援体制の充実、切れ目ない子育て支援など
- 未来を拓く次代のひとづくり
生きる力を育む教育の推進など
- ふるさとの価値を高めるひとづくり
地域を支える人材育成、地域リーダーの育成など



柱2 しごとの創生

新たな人の流れと活力を生み出し、地域
経済の自立性を高める“しごとづくり”

<数値目標>

経済波及効果額：88億円 → 179億円

<具体的な施策>

- 生産性の高い産業の育成・強化と地域ブランドの磨き上げを行います。
- 担い手の確保・育成に努めるとともに、ウポポイを核とした観光振興を進め、交流人口の拡大を図ります。

[主な施策]

- 活力ある産業づくり
稼ぐ産業の育成・強化、地域ブランドの磨き上げなど
- 人と仕事をつなぐ仕組みづくり
地域産業の人材誘致・担い手育成、雇用環境の整備など
- 交流による賑わいづくり
ウポポイを起爆剤とした観光振興、スポーツを通じた交流の促進など



柱3 まちの創生

多様な関係がまちを支え、誰もが安心して
暮らし続けることができる“まちづくり”

<数値目標>

居住評価：35.9% → 44.7%
定住評価：54.3% → 64.1%

<具体的な施策>

- 地域経営の視点に立った行財政運営のもとで、まちの生活基盤づくりを進めます。
- 若い世代を呼び込むための移住・定住の促進や多様な機会・場を通じて関係性を深め、互いに支えあえるまちづくりを進めます。

[主な施策]

- 誰もが安心して暮らせるまちづくり
防災・減災の推進、住環境整備、健康長寿の推進など
- 「住みたい」を叶えるまちづくり
移住サポートの充実、子育て世代定住促進など
- “関わり”を活かしたまちづくり
町内会活動の活性化、自治体連携の推進、関係人口の創出・拡大など
- 時代にあった持続可能なまちづくり
公共財産の適正管理、地域経営の視点に立った行財政運営の推進など